



図書館利用者カード 有効期限更新のお願い

みやこ町図書館では、図書館利用者カードの登録内容を、3年ごとに更新させていただいております。ご登録いただいている内容(氏名・住所・電話番号など)に変更がないかを、確認させていただくために必要な手続きです。

更新対象の方には有効期限の3カ月前から各図書館窓口でお知らせしております。有効期限を過ぎると、更新手続きが終了するまで利用者カードが使えなくなりますので、ご注意ください。

更新手続きは、利用者情報の確認のみです。利用者カードはそのまま使えますので大切にお持ちください。

更新手続きに必要なもの

- ・図書館利用者カード
- ・氏名・現住所などが確認できるもの(免許証・保険証など)

皆様のご協力をよろしくお願い致します。



図書館カレンダー ~4月~

日	曜日	中央	犀川	勝山
1	月		休館日	休館日
2	火	休館日		
3	水			
4	木			
5	金			
6	土	①10:30~ ②14:00~		
7	日			
8	月		休館日	休館日
9	火	休館日		
10	水			
11	木			
12	金			
13	土		きのこの子	①10:30~ ②14:30~
14	日			
15	月		休館日	休館日
16	火	休館日		
17	水			
18	木			
19	金			
20	土			
21	日			
22	月		休館日	休館日
23	火	休館日		
24	水			
25	木		館内整理日	
26	金			
27	土	おひさまの会		もこもこ
28	日			
29	月		休館日	休館日
30	火	休館日		

☆『みやっこ君がやって来る!』

4月27日(土) 勝山館
4月28日(日) 犀川館
4月29日(月) 中央館

①11:00~11:30
②15:00~15:30

特別展示

特別展示

特別展示

特設

春に読みたい本



さあ、出掛けよう!



やっぱり花が好き



ひよこのおはなし会(0~2歳くらい)
10時30分~
犀川 毎月第2土曜のみ



土曜日のおはなし会(3歳くらいから)
中央・犀川 14時~
勝山 14時30分~

図書館員のおすすめ本

『旅するパティシエの世界のおやつ』

鈴木 文 (著) ワニ・プラス (2018)



ブラジルやチリの南米から中米・ヨーロッパ等世界を旅して出会った各国の郷土菓子を、日本の風土や気候にも合うように創作し、そのストーリーも届ける。パティシエの思いも美味しさもぎゅっと詰まった一冊です。巻末には、12種のレシピ付きです。[リ]

『溝猫長屋 祠之怪』

輪渡 颯介 (著) 講談社 (2016)



溝猫長屋の子ども達は、年長になると祠にお参りをさせられる。そして不思議なことに、匂いを「嗅ぎ」音を「聞き」姿を「見る」という幽霊を感じるようになる。ちょっと怖いけど、続きがきになり、思わず読んでしまう、人情味ある謎解き怪談である。 [Dream]

『わたしのげぼく』

上野 そら(作) くまくら 珠美(絵)

アルファポリス(2018)

かっこよくて、賢くて、すばやいのが自慢の猫(わたし)と、とてもどんくさい飼い主(げぼく)の心あたたまるお話。図書館で読み、涙がとまらず、すぐに本屋へ直行。わたしの大切な1冊です。 [つむ]



『失敗図鑑』

mugny (絵) いろは出版 (編著)

いろは出版 (2018)



失敗は怖いことでしょうか？有名なあの人がって失敗しているし、便利な商品も失敗から生まれていたり…。カラフルなイラストで、大人も子どもも楽しく読める図鑑です。めげないための名言集も載っています。 [K]

『ヒカルの卵』 森沢 明夫 (著)

徳間書店 (2013)



限界集落に革命を！養鶏場を営むムーさんは、こだわりの卵で日本初の「卵かけごはん専門店」を開く決意をする。周囲の大反対にもめげず、ひたすらに究極の「卵かけごはん」を目指した先には…。 [しっぽ]

『ジーヴズの事件簿 才智縦横の巻』

P.G.ウッドハウス (著) 文藝春秋 (2011)



気はいいが、ちょっとまぬけな金持ち貴族バーディには、なぜか厄介事が持ち込まれる。ただし、それを解決するのは彼ではなく嫌味なほど優秀な彼の執事、ジーヴズであった！皇后陛下もご愛蔵「ジーヴズ」シリーズ第1巻です。 [You]

新着資料案内

図書館のホームページから新着資料の確認ができます。貸出中のもの、他館所蔵のものは、お近くの図書館まで取り寄せることもできます。 ホームページアドレス <http://www.town.miyako.lg.jp/library/top.html>

～小説～

■『父と私の桜尾通り商店街』 今村夏子(著) KADOKAWA ■『魔眼の匣の殺人』 今村昌弘(著) 東京創元社 ■『姑の遺品整理は迷惑です』 垣谷美雨(著) 双葉社 ■『瞳の中の幸福』 小出鞠るい(著) 文藝春秋 ■『両刃の斧』 大門剛明(著) 中央公論新社 ■『インソムニア』 辻寛之(著) 光文社 ■『かたわれどき』 畠中恵(著) 文藝春秋 ■『趣味で腹いっぱい』 山崎ナオコーラ(著) 河出書房新社 ■『横道世之介 続』 吉田修一(著) 中央公論新社 ■『ノースライト』 横山秀夫(著) 新潮社 ■『83歳・平成最後の日記』 菅野国春(著) 展望社

～その他～

■『妻のトリセツ』 黒川伊保子(編著) 講談社 ■『ニューズウィークが見た「平成」』 CCCメディアハウス ■『世界基準の交渉術』 藪中三十二(著) 宝島社 ■『ゴースト血管をつくらない33のメソッド』 高倉伸幸(著) 毎日新聞出版 ■『「脱使い捨て」でいこう！』 瀬口亮子(著) 彩流社 ■『くらしの基本100の実践』 松浦弥太郎(著) マガジンハウス ■『これからも作り続けるわたしの洋食』 石原洋子(著) 家の光協会 ■『小さな空間を生かす素敵な庭づくり』 山元和美(監修) 成美堂出版 ■『九州仏像史入門』 井形進(著) 海鳥社